

風のてのひら

～南高だより No. 112～
令和3年12月24日発行
発行責任者：長崎県立五島南高等学校
校長 立木英邦

「校長室の窓から」

「2021年を振り返って」

～眞鍋淑郎さんが日本人28人目のノーベル賞を受賞～

2021年も残りわずかとなりました。今年も新型コロナウイルス感染の影響を大きく受けました。春先に感染の第4波、夏場に第5波に襲われ、徹底した感染症対策を必要とされましたが、11月に入り感染が収り、長崎県内でも感染者0の日々が続いています。今後もこの状況が続いて欲しいと思いますが、新たな変異種であるオミクロン株が発見され日本国内でも感染者が確認されており、今後の感染の状況を見守る必要があります。そういった中で、今年度は、MLBで大谷翔平選手の二刀流の大活躍や東京オリンピックで日本人選手の史上最多の金メダル獲得、将棋の藤井聡太棋士の19歳3ヶ月での史上最年少四冠達成等、うれしい出来事もたくさんありました。

10月には今年のノーベル賞受賞者の発表があり、眞鍋淑郎（まなべしゅくろう）さんが物理学賞に選ばれ、12月7日（火）にアメリカ合衆国ワシントンの米科学アカデミーでメダルと賞状が授与されました。眞鍋さんは、日本人28人目のノーベル賞受賞者で、物理学賞は12人目の受賞になります。

眞鍋さんは、気候モデルの研究者であり、地球科学分野でコンピュータでシミュレーションを行うための数値モデルの開発の先駆者の一人として知られています。

1969年には、気候モデルにおいて世界で初めて大気循環と海洋循環を組み合わせた

「大気海洋結合モデル」を発表しました。眞鍋さんの開発したこのモデルをプロトタイプとしてあるいは手本として、1970年代から1980年代にかけての気候研究の分野において大気大循環モデルと海洋大循環モデルが構築されました。1989年には大気大循環モデルと海洋大循環モデルを統合した新しい大気・海洋結合モデル（通称「眞鍋モデル」）を開発し、この気候モデルが2021年現在に至るまで気候変動予測のベースとなっています。眞鍋さんは、地球温暖化の研究でも第一人者であり、1989年に世界初となる地球温暖化の予測をネイチャー誌に発表し、これをベースとして1990年に発表されたIPCC（気候変動に関する政府間パネル）報告書と合わせて大きな反響を呼びました。1960年代に地球の気候を解析する手法を開発し、大気中の二酸化炭素濃度の増加が地球温暖化に影響することを実証した業績が、ノーベル物理学賞受賞の大きな要因といわれています。

大気中の二酸化炭素濃度が高まり地球温暖化が進み、近年、世界各地で異常気象による災害が頻繁に起こるようになりました。日本においても巨大台風や集中豪雨による災害が毎年起きています。このような状況になるということは、眞鍋さんの研究により数十年前から予測されていたわけですが、我々人類は眞鍋さんの研究を生かすためにも地球温暖化を食い止め、災害のリスクを下げる努力をしなければなりません。

日本人ノーベル賞受賞者の28名は、日本の誇りであることはいうまでもありませんが、この多くが1970年代から1980年代に研究に打ち込まれた方々です。

今、日本の研究者を取り巻く環境は、研究費用面で厳しい状況にあるということがいわれていますが、この課題がどうにか解決され、今後も一人でも多くの日本人ノーベル賞受賞者がでることを願いたいと思います。

おさかな教室

12月2日(木)下五島地区漁業士会、五島市水産課、五島水産業普及指導センターの方が来校し、3年生に対しておさかな教室を行っていただきました。これから自分の選んだ道を歩いていく生徒たちが、ふるさとの誇る地場産物を、ふるさとの味を、ふるさとの人の温かさを胸に刻み、これからの糧としてくれるものと思います。

魚をご提供くださった方々、ご指導くださった方々のご協力に感謝申し上げます。



薬物乱用防止教室

12月6日(月)長崎県警察本部の方が来校され、薬物乱用防止教室が行われました。講話と共に、薬物の見本や動画の鑑賞など、生徒が薬物に関する認識をより深められる良い機会となりました。

長崎県警察本部の方々のご協力に感謝申し上げます。



修学旅行

12月7日(火)～10日(金)にかけて、2年生が「千年の都」といわれる京都に、修学旅行に行ってきました。主な研修先は以下のとおりです。

- ◆1日目：伏見稲荷神社、あかねや(念珠プレスレット作成体験)
- ◆2日目：金閣寺、嵐山、清水寺、平等院
- ◆3日目：延暦寺、太秦映画村
- ◆4日目：TOTOミュージアム

長い日本の歴史において、日本の中心地であり続ける場所を訪れ、その文化や情緒を肌で感じることで、見聞を広めることができました。また、いつもと違う環境下の中で、仲間との絆も、より深めることができました。

修学旅行で学んだことを、今後の学校生活に活かしていってほしいと思います。

保護者の皆様、関係した全ての方々のご協力に感謝申し上げます。



～1月の主な行事予定～

- 1月 7日(金) 登校学習(1・2年)
- 11日(火) 大掃除・全校集会・校内実力テスト・服装頭髪指導
- 12日(水)～25日(火) 45分授業(生徒面談)
- 13日(木) 考査時間割発表(3年)
- 14日(金) 第3回里親連絡協議会
- 14日(金)～2月9日(水) 三者面談(1・2年)
- 20日(木)～25日(火) 第4回考査(3年)
- 26日(水) 地域共生研究発表会
- 27日(木) ふるさと教育研究発表会
- 28日(金) 第3回里親連絡協議会
- 31日(月) 水曜授業



《長崎県教育委員会からのお知らせ》

県立高校や特別支援学校で、講師として働いてくださる方を随時募集しています。

詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。また、このことについて、ご家族やお知り合いの方とも情報を共有していただくと幸いです。

詳しい募集状況については、右のQRコード、または『県立学校講師募集長崎県』で検索してください。長崎県教育委員会のFacebookもフォローをよろしく
お願いします！

お問い合わせ先 高校教育課 県立学校人事班 TEL:095-894-3358



ご相談やお気づき点がございましたらいつでもご連絡ください。
五島南高校

電話 0959-82-0132
FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに是非ご加入ください。以下のアドレスに空メールを送ってご登録ください。

gotominami-t@m-mate.com

